



2020年10月12日

各 位

会 社 名 サクサホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 丸井 武士  
(コード番号 6675 東証第1部)  
問合せ先 経理部長 長谷川 正治  
(TEL. 03-5791-5511)

(訂正・数値データ訂正) 「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」  
の一部訂正について

当社は、2020年5月20日に開示いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2020年10月12日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所には\_\_\_\_を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

(訂正後)



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月20日  
東

上場会社名 サクサホールディングス株式会社 上場取引所  
 コード番号 6675 URL <https://www.saxa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 直樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 長谷川 正治 (TEL) 03-5791-5511  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	39,300	△0.4	2,271	25.7	2,269	21.4	974	△5.2
2019年3月期	39,452	5.6	1,808	126.8	1,869	107.2	1,027	78.3

(注) 包括利益 2020年3月期 208百万円(△69.1%) 2019年3月期 676百万円(△42.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	166.82	-	4.4	5.9	5.8
2019年3月期	175.86	-	4.6	4.7	4.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △140百万円 2019年3月期 23百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	37,675	22,519	59.2	3,821.94
2019年3月期	39,321	22,610	57.1	3,843.91

(参考) 自己資本 2020年3月期 22,320百万円 2019年3月期 22,452百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,172	△884	△829	7,659
2019年3月期	2,331	△1,549	△1,403	7,199

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	-	-	50.00	50.00	292	28.4	1.3
2021年3月期(予想)	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

新型コロナウイルス感染拡大により、現時点において当企業グループの事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、業績予想は未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	6,244,962株	2019年3月期	6,244,962株
② 期末自己株式数	2020年3月期	404,312株	2019年3月期	403,069株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	5,841,453株	2019年3月期	5,842,759株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,381	24.7	532	57.2	623	57.4	592	80.8
2019年3月期	1,107	△3.9	338	△7.7	395	6.0	327	179.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	101.46		-					
2019年3月期	56.11		-					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	24,094	20,605	85.5	3,528.42
2019年3月期	24,207	20,307	83.9	3,476.77

(参考) 自己資本 2020年3月期 20,605百万円 2019年3月期 20,307百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染拡大により、現時点において当企業グループの事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、業績予想は未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(表示方法の変更) .....	12
(会計上の見積りの変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. 役員の変動 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国の経済は、米中貿易摩擦の長期化を始めとした地政学的なリスクはあるものの内需は底堅く推移し、緩やかな回復基調で推移しておりましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、国内外経済とも先行きは全く不透明な状況となっております。

このような経済環境の中で、当企業グループは、「持続成長可能な事業への転換」および「あるべき姿に向けた収益構造への変革」を基本方針とし、基本方針実現に向け「事業構造の再構築」および「経営基盤の強化」の諸施策に継続して取り組みました。

当連結会計年度の売上高は、39,300百万円（前年同期比152百万円減少）となりました。これは、集中事業の拡大として取組んだネットワーク機器および映像機器の他に、システムインテグレーション事業の受注が増加しましたが、アミューズメント市場向けの製品および加工受託している部品の受注が市場の低迷により減少したことによるものです。

利益面では、事業の効率化の取組み等で経常利益が2,269百万円（前年同期比400百万円増加）となり、特別損失として固定資産の減損損失を1,090百万円計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、974百万円（前年同期比52百万円減少）となりました。

なお、当連結会計年度を最終年度とした中期経営計画では、目標とする経営指標として売上高460億円、経常利益20億円、ROE5.0%以上を掲げてまいりましたが、上記のとおり売上高については、集中事業の伸長未達成や新規事業の事業化の未達成により目標を下回りました。また、経常利益については、事業の効率化や経営基盤の強化の諸施策の実施により目標を上回りましたが、ROEについては4.4%と目標を下回る結果となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

#### （ネットワークソリューション分野）

ネットワークソリューション分野の売上高は、25,121百万円（前年同期比5.2%増加）となりました。これは、OEMを含むキーテレホンシステムの受注減少はありましたが、期首から提供を開始したOEMオフィスゲートウェイを始めIPネットワーク製品・サービスのラインアップ強化策の取組みによりネットワーク機器の売上が増加したこと、加えて、特定分野に注力したシステムインテグレーション事業および車両ナンバー認識システムなどの映像システムの売上がそれぞれ増加したことなどによるものです。

#### （セキュリティソリューション分野）

セキュリティソリューション分野の売上高は、14,178百万円（前年同期比8.9%減少）となりました。これは、消費税法等の改正や法規制の見直しに伴うアミューズメント市場向けのカードシステムおよび加工受託している部品などの売上増加はありましたが、生産受託が受注減少したことによるものです。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の純資産は、退職給付に係る調整累計額が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ90百万円減少し22,519百万円、総資産が1,646百万円減少し37,675百万円となったことにより、自己資本比率は59.2%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、現金及び預金が売掛債権の回収などにより460百万円増加いたしました。

固定資産では、有形固定資産が減損損失の計上等により1,134百万円減少し、無形固定資産が償却などにより228百万円減少しております。

また、投資その他の資産は、時価評価による投資有価証券の減少などにより380百万円減少いたしました。

負債では、借入金が返済により526百万円、支払手形及び買掛金が736百万円それぞれ減少しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物は、前期末残高に比べ460百万円増加し、7,659百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益および減価償却費の計上などにより2,172百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、新商品の開発に伴うソフトウェアおよび金型の取得などにより884百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長短借入金の返済および配当金の支払などにより829百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の世界的な流行の感染拡大に伴い、当期において、資材および部品の調達の遅れ等、生産活動に遅れが生じるなど、サプライチェーンの一部に影響がありました。

現時点においても、新型コロナウイルス感染症流行の収束時期の見極めと、その影響の度合いについての見通しがたっていないため、当企業グループの事業活動に与える影響を合理的に見積もることが困難であることから、連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日) および2021年3月期の配当予想については、未定とさせていただきます。今後開示が可能となった時点ですみやかに公表いたします。

また、2020年度から2022年度の3か年を計画とした中期経営計画についても、今後開示が可能となった時点ですみやかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,199	7,659
受取手形及び売掛金	11,110	10,873
商品及び製品	1,427	1,300
仕掛品	680	593
原材料及び貯蔵品	2,162	2,162
その他	334	425
貸倒引当金	△2	△5
流動資産合計	22,912	23,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,015	8,964
減価償却累計額	△8,018	△7,998
建物及び構築物 (純額)	997	966
機械装置及び運搬具	2,587	2,551
減価償却累計額	△2,329	△2,317
機械装置及び運搬具 (純額)	257	233
工具、器具及び備品	6,273	5,912
減価償却累計額	△5,932	△5,617
工具、器具及び備品 (純額)	341	294
土地	7,615	6,568
リース資産	11	14
減価償却累計額	△3	△9
リース資産 (純額)	7	5
その他	3	20
有形固定資産合計	9,222	8,088
無形固定資産		
ソフトウェア	1,741	1,513
のれん	0	0
その他	39	39
無形固定資産合計	1,780	1,552
投資その他の資産		
投資有価証券	4,027	3,637
長期前払費用	120	104
繰延税金資産	874	896
その他	518	500
貸倒引当金	△135	△113
投資その他の資産合計	5,405	5,024
固定資産合計	16,408	14,665
資産合計	39,321	37,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,882	5,145
短期借入金	1,725	1,281
未払金	959	747
未払費用	352	351
未払法人税等	533	347
未払消費税等	384	574
賞与引当金	852	903
役員賞与引当金	10	29
製品保証引当金	180	147
受注損失引当金	3	1
その他	332	327
流動負債合計	11,218	9,858
固定負債		
長期借入金	1,694	1,612
繰延税金負債	430	87
退職給付に係る負債	2,643	2,862
役員退職慰労引当金	90	65
その他	633	670
固定負債合計	5,493	5,298
負債合計	16,711	15,156
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,022	6,022
利益剰余金	5,967	6,649
自己株式	△1,247	△1,250
株主資本合計	21,578	22,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	481	263
為替換算調整勘定	△21	△20
退職給付に係る調整累計額	413	△180
その他の包括利益累計額合計	874	62
非支配株主持分	157	199
純資産合計	22,610	22,519
負債純資産合計	39,321	37,675



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)
売上高	39,452	39,300
売上原価	28,625	27,768
売上総利益	10,826	11,531
販売費及び一般管理費	9,018	9,259
営業利益	1,808	2,271
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	84	99
持分法による投資利益	23	—
為替差益	18	12
受取補償金	20	44
雑収入	48	36
営業外収益合計	198	196
営業外費用		
支払利息	47	32
持分法による投資損失	—	140
貸倒引当金繰入額	62	—
雑支出	26	25
営業外費用合計	137	198
経常利益	1,869	2,269
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	0	88
持分変動利益	4	117
特別利益合計	5	208
特別損失		
固定資産除却損	19	9
固定資産売却損	0	0
投資有価証券評価損	—	59
減損損失	210	1,090
特別損失合計	230	1,159
税金等調整前当期純利益	1,644	1,318
法人税、住民税及び事業税	450	333
法人税等調整額	154	△36
法人税等合計	604	297
当期純利益	1,039	1,021
非支配株主に帰属する当期純利益	12	46
親会社株主に帰属する当期純利益	1,027	974

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	<u>1,039</u>	<u>1,021</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147	△219
退職給付に係る調整額	△170	△594
持分法適用会社に対する持分相当額	△44	0
その他の包括利益合計	<u>△363</u>	<u>△812</u>
包括利益	<u>676</u>	<u>208</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	<u>664</u>	<u>162</u>
非支配株主に係る包括利益	<u>11</u>	<u>46</u>

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,836	<u>6,022</u>	<u>5,115</u>	△1,245	<u>20,728</u>
当期変動額					
剰余金の配当			△175		△175
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>1,027</u>		<u>1,027</u>
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			<u>852</u>	△2	<u>849</u>
当期末残高	10,836	<u>6,022</u>	<u>5,967</u>	△1,247	<u>21,578</u>

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	628	22	584	1,236	<u>152</u>	<u>22,118</u>
当期変動額						
剰余金の配当						△175
親会社株主に帰属する当期純利益						<u>1,027</u>
自己株式の取得						△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△147	△44	△170	△362	<u>5</u>	<u>△357</u>
当期変動額合計	△147	△44	△170	△362	<u>5</u>	<u>492</u>
当期末残高	481	△21	413	874	<u>157</u>	<u>22,610</u>

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,836	<u>6,022</u>	<u>5,967</u>	△1,247	<u>21,578</u>
当期変動額					
剰余金の配当			△292		△292
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>974</u>		<u>974</u>
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			<u>682</u>	△2	<u>679</u>
当期末残高	10,836	<u>6,022</u>	<u>6,649</u>	△1,250	<u>22,258</u>

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	481	△21	413	874	<u>157</u>	<u>22,610</u>
当期変動額						
剰余金の配当						△292
親会社株主に帰属する当期純利益						<u>974</u>
自己株式の取得						△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△218	0	△594	△812	<u>41</u>	<u>△770</u>
当期変動額合計	△218	0	△594	△812	<u>41</u>	<u>△90</u>
当期末残高	263	△20	△180	62	<u>199</u>	<u>22,519</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,644	1,318
減価償却費	1,279	1,218
減損損失	210	1,090
のれん償却額	0	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	62	△18
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△271	△412
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	10	△32
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	3	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	23	50
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14	18
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	15	△25
受取利息及び受取配当金	△87	△102
支払利息	47	32
為替差損益 (△は益)	△5	1
持分法による投資損益 (△は益)	△23	140
持分変動損益 (△は益)	△4	△117
社債発行費償却	0	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△88
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	59
固定資産売却損益 (△は益)	0	△1
固定資産除却損	19	9
売上債権の増減額 (△は増加)	△812	236
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△97	214
仕入債務の増減額 (△は減少)	73	△736
その他	276	△197
小計	2,350	2,656
利息及び配当金の受取額	87	102
利息の支払額	△46	△33
法人税等の支払額	△60	△553
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,331	2,172

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△406	△314
有形固定資産の売却による収入	0	2
無形固定資産の取得による支出	△864	△660
投資有価証券の取得による支出	△279	△53
投資有価証券の売却による収入	0	142
関係会社貸付けによる支出	△30	-
関係会社貸付けの回収による収入	30	-
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,549</b>	<b>△884</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△450	△150
長期借入れによる収入	1,150	580
長期借入金の返済による支出	△1,886	△956
社債の償還による支出	△30	-
自己株式の取得による支出	△2	△2
配当金の支払額	△176	△292
非支配株主への配当金の支払額	△6	△5
その他	△1	△2
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,403</b>	<b>△829</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△621</b>	<b>460</b>
現金及び現金同等物の期首残高	7,821	7,199
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>7,199</b>	<b>7,659</b>

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

連結子会社のサクサ株式会社は、退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数として10年で費用処理しておりましたが、平均残存期間がこれを下回ったため、当連結会計年度より費用処理年数を8年に変更しております。

この変更により、当連結会計年度の営業利益、経常利益および税金等調整前当期純利益は、それぞれ77百万円増加しております。

(セグメント情報等)

当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	3,843.91円	3,821.94円
1株当たり当期純利益	175.86円	166.82円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,027	974
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(百万円)	1,027	974
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,842	5,841

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	22,610	22,519
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	157	199
(うち非支配株主持分(百万円))	(157)	(199)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	22,452	22,320
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	5,841	5,840

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. 役員の変動

本日(2020年5月20日)公表の「代表取締役および役員等の変動に関するお知らせ」をご参照ください。